

昭和24年10月10日  
第三種郵便物認可

## 行政苦情相談

人の動き  
総人口 150,607  
男 76,544  
女 74,063  
世帯数 89,249  
面積 41,255km<sup>2</sup>  
39年7月1日現在

園や府、市の行政についての苦情や相談は毎月8のつく日(土、日、祭日を除く)の相談日をご利用ください  
と き 8月18日  
ところ 市民相談室  
午後1時~4時

# 八尾市時報

昭和39年8月5日

第267号

## 人権擁護相談

人権を侵害されたお困りの方  
はご遠慮なくご相談におこし下さい。  
とき 9月16日(水)  
午後2時~4時  
ところ 人権相談室  
相談の秘密は厳く守ります

発行 明大坂府八尾市役所

編集兼 池田 義彦

印刷所 サンケイ印刷株式会社

毎月2回(5、20日発行)

発行部数 39,000

定価 1部 5円

## こどもを水から守る日

盛夏の5日間を指定

## パトロール隊を編成 街ぐるみで水難防止

### 危険な場所に柵・立札を

千代のいたましい水死事故は年々増えるばかり。市内でもすでに一人の水死者を出しています。学校も休みに入り、山川、池へ水に親しむ機会の多いこの頃、児童の水泳には、家族はもちろん、お互いに注意しあって悲しい事故をくり返さないようにしなければなりません。市社会教育課では、青少年問題協議会や関係団体と一緒に「こどもを水から守る日」を定め、水難事故の防止活動を進めることになりました。

現在なか微底せず今年に入つてからも、すでに三人のいたましい死をみています。

川のほどのため市では、青少年問題協議会、育成連絡協議会の方々にかけて、各種団体、学校にも協力をよって各団体、学校にも協力をもつて、小規模な水死事故の多い裏湯のため例年水死事故が多い裏湯の場所を通じて水に対する正しい知識の普及を図ります。

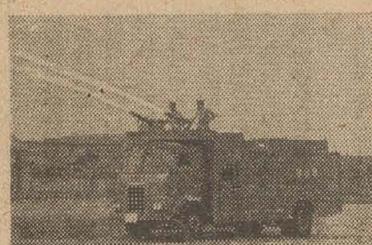
野っぽは約三千八百箇所にも及んでいます。こうした危険箇所については、早くから立ち話をたてたり、柵を設けるようなど各方面へ協力を呼びかけてきましたが、なかなか実現することができました。

この化學消防車は、本年一月、同飛行場で発着する飛行機や燃料の不時の火災に備えて配置されたもので、金長八・五メートル、全高二メートル、車重さ一千五百キログラムで油槽系の火災に有効な泡沫原液二百四十リットルをもつた。

これを操作する資格を持つ人が居ます。

### 化学消防車 を相互利用

飛行場と消防署



### 手をつなぐ 子のつどい

生駒山遊園地で



町の話題

話題

町の話題

## キズの家庭手当法

健民相談

八尾市立病院

普通のキズは赤チンで  
裂傷は病院で手当を  
案外に心配ない狂犬病

【問】家庭での手当法を教えて下さい。また犬に咬まれた時は、必ず狂犬病の予防注射をすべきでしょうか。

(山本、一母親)

【答】家庭でよく起る手当と申しますと、スリキズ、切りきズ、打撲傷が最も多いのですがその際の処置としては、打撲傷を除いて、赤字や抗生物質入りの軟膏類を塗ることが一般的で間違いないようです。家庭にある汎用性の高いアルコール分が蒸発しやすく、却って皮膚炎等を起こして悪くなることがありますから、専門ソレータムや軟膏等の油薬もしくは、大抵アルコール分が蒸発しない濃度でいることが多いです。

お問い合わせ

お問い合わせ